

西京極中学校ブロックの小中一貫教育 軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力																	
地域の一人としての自覚・誇りを持ちながら学び続けようとする力（キャリア教育の視点を軸として）																	
学年または学年区分ごとにめざす姿		生活の中で困りを抱えている人の役に立つことや自分にできることを考える。 集団で学習することで、仲間と協力する楽しさ、高まり合うことの大切さを知る 自分が住んでいる地域のようすについて、積極的に調べようとする 地域の方とのかかわりを通して、大人と接するときの礼儀を身に付ける 身の回りに目を向け、課題に気づき、解決方法を考えて、計画を立てて取り組む。		日常生活や学習と将来の夢や自分の生き方との関係に気づき、今やるべきことを考えて実行する。 異年齢集団の中でリーダーシップを発揮し、和を大切に活動する。 積極的に地域行事に参加し、地域の一人としての自覚を持つ 京都で培われてきた伝統文化に触れ、大切にしようという気持ちをもつ。 課題解決に向けて必要な調査や情報収集等を主体的・計画的に行う。		自己の役割を認識し、その役割を果たすことで自己有用感を感じながら他者と協働できる お世話されるだけでなく、お世話する立場で地域行事に参加する		集団生活の中で自立の精神をもって積極的に自己の向上を図ろうとする 姿勢がもてる 地域社会の一員としての自覚をもち、地域行事に参加する		社会の一員としての自覚をもって自己の将来の姿を展望し、目標に向かって粘り強く、前向きに努力し続ける態度が身につく 地域社会の一員としての自覚をもち、地域行事に参加する							
小1（1年）		小2（2年）		小3（3年）		小4（4年）		小5（5年）		小6（6年）		中1（7年）		中2（8年）		中3（9年）	
取組・活動																	
他者とのかかわりを豊かにする力を培う取組																	
自分が生活している地域や、より広い社会について理解を深め、地域・社会の一員としての自覚を深める取組																	
自分のしたいこと、出来る事を理解し、可能性を信じて主体的に行動しようとする力を培う取組																	
＜西京極小学校の取組＞ 学校探検 校区探検 昔遊び・西京極音頭 たてわりオリエンテーリング				農業探検隊 福祉交流・環境学習 エコライフチャレンジ たてわりオリエンテーリング				京都の伝統文化 スチューデントシティ 地域探究 京都探究 たてわりオリエンテーリング				ファイナンスパーク学習		生き方探究チャレンジ 体験		高校体験授業 普通救命講習 茶道教室	
＜西京極西小学校の取組＞ 学校探検 校区探検 西京極音頭 地域高齢者へのお花のプレゼント たてわり遊び				＜地域の暮らし＞ ＜福祉教育・環境教育＞ 昔を探る 西西バリアフリー計画 エコライフチャレンジ 地域高齢者へのお花のプレゼント たてわり遊び				＜生き方探究・暮らし＞ ＜地域の伝統文化＞ 地域の名人 京都探究 スチューデントシティ 茶道体験教室 地域高齢者へのお花のプレゼント たてわり遊び 高齢者との交流（地域行事参加）				しゃべり場(生徒会役員と地域の方とのトーク会)		地域で行われる総合防災訓練に参加する 地域の方とともに、桂川・天神川清掃活動を行う			
＜葛野小学校の取組＞ 学校探検 校区探検 農業体験 米作り体験 たてわりオリエンテーリング				地域探究 地域の環境学習 地域デイサービス交流学習 エコライフチャレンジ たてわりオリエンテーリング				地域のものづくり スチューデントシティ 保育園との交流 福祉交流学習 たてわりオリエンテーリング									
＜中学校ブロックとしての取組＞ 集団で学習することの意義について理解させ、話す、聴く、話し合うなど、学習活動の様々な場面で適切な態度が取れるように指導する 異学年・保護者・地域の人々など、身近な人々と交流したり、地域の文化に触れたりすることにより、集団・学校・地域への愛着を感じ、地域や伝統文化を大切にしようとする態度を育成する。				自分が調べたり考えたりしてわかったことをまとめ、わかりやすく発表する力を養う 地域の高齢者などとの触れ合いを通して、誰に対しても優しく誠実に接しようとする態度を養うとともに、誰もが住みやすい街づくりについて考える。 人々が互いに支え合って生活していることを理解し、社会の一員として自分の役割を果たそうとする態度を養う				スチューデントシティー学習などの体験学習を通して、社会の仕組みになどを具体的に理解させ、自らの生き方について考えさせる 友禅染などの京都の伝統産業を体験する活動や京都の町をめぐる活動を通して、京都の魅力に触れ、京都人としての誇りを持つ契機とする。				桂川・天神川清掃活動や地域行事等に参加することを通して、地域の一員としての自覚を深めさせる		職業体験を通して、自分の適性や将来の仕事について考えさせる 桂川・天神川清掃活動や地域行事等に参加することを通して、地域の一員としての自覚を深めさせる		普通救命講習や茶道教室、防災訓練への参加など、地域の方との関わりを通して、地域の一員としての自覚を高めるとともに、自分が身近な地域の中で果たせる役割について考えさせる	

学びの約束・ルール

項 目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
あいさつ・コミュニケーション	げんきにあいさつする 相手の目を見てあいさつする 自分から進んであいさつする はっきりと大きな声で返事する 自分の意見や気持ちを場に応じた声の大きさと伝える 姿勢を正しく、話す人のほうを向いて聴く			話型を意識して、自分の思いや考えが伝わるように話す。 丁寧語や尊敬語を理解し、正しい言葉使いで会話する 相手や場に応じて気持ちの良いあいさつをする。 人の話をうなずきながら聴く		コミュニケーションの第一歩としてのあいさつの役割を理解し、時と場所に応じたあいさつを適切に行う 丁寧語や尊敬語、謙譲語を理解し、時と場所に応じた言葉使いで、相手に必要な事柄が正しく伝わるように会話する			
情報リテラシー・情報モラル	コンピュータで文字パレットを使って文字を入力する 画像等をワード文書に配置する 必要な情報をプリンタで出力する		個人情報について、正しく取り扱う。 ローマ字入力。 インターネットを含め、コンピュータを学習活動で正しく活用する。デジカメを使う。	インターネットやデジタルカメラを効果的に活用し、自分に必要な情報を取捨選択し、資料として活用する インターネット利用の危険性について理解する 内容を適切に伝えるプレゼンテーション			インターネットの利便性とともに、その利用には常に危険性が伴うことを熟知し、正しく活用する ICT 機器を使って、必要な情報を収集、整理し、また、意見発表の有効な手段として活用する プレゼンテーションソフトを使い、伝えたいことをわかりやすく表現し発表する		
主体的に学ぶ力	他の人に自分の考えを伝えるため、正しく、ていねいに文字を書く 自分の考えを正しい姿勢ではっきりと他の人に伝える 相手の話を最後まで聞き、その話を受けて話したり、進んで話をしたりする。		先生や友達の発言、自分の考え、学習のポイントなどを見やすく、わかりやすくまとめる 自分の考えを順序立てて説明する メモを取りながら話を聴き、要点を整理する	意図や根拠を明らかにしながら話す。 ともだちの意見との相違点を明確にして聞いたり話したりする。 目的や意図に応じて適切で効果的な表現をしようとする。			未知の事柄に関心を持ち、学習するためのさまざまな方法、手段の中から最も適切で効果的な手段を選び、探究していく態度を持つ 日常から社会的事象について関心を持ち、新聞やテレビ、インターネットを通して意欲的に情報収集する		